

VR技術を活用した 認知症体験会 に参加してみませんか？

認知症になると、思いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動（入浴拒否、帰宅願望、徘徊など）が、「周りの人には理解できない行動」として映ってしまうことが多くあります。

この講座は「認知症を学ぶ」のではなく、「認知症を体験する」ことで認知症のある方への理解を深めることを目的とした講座です。

バーチャルリアリティ（VR）の技術を活用し、認知症の症状を体験するものです。認知症の症状は単なるもの忘れだけではないのです。

現在介護中だが、早速接し方を変えていきたいと思った。（介護家族）

10年前にこの体験ができていたら自分の母親に対する介護が変わっていたかもしれない。今介護している家族に見てほしい。（介護家族）

認知症の方の気持ちに寄り添いたいとずっと思ってきたがなかなかできなかった。体験を通じて自分がどうしていけばいいかやっとわかった気がして涙が出た。（介護職員）

認知症について、全て理解しているつもりだったが、上から目線だったのかもしれない。症状を見て「ご本人」を見ていなかったのかもしれない。（医療関係者）



◆ とき ◆ 令和5年6月14日（水）

①14時から15時30分 ②18時30分から20時

◆ ところ ◆ 島田市保健福祉センター「はなみずき」 研修室（3階）

◆ 講師 ◆ 株式会社シルバーウッド（オンラインで進行していきます。）

◆ 対象者 ◆ 13歳以上の島田市民または島田市内に通学・通勤されている方

◆ 定員 ◆ 各回30人（先着順 定員になり次第締め切ります）

◆ 申し込み ◆ 電話(34-3288)で包括ケア推進課へお願いします。ご希望の時間をお知らせください。

◆ 持ち物 ◆ 筆記用具

注意事項

- VRコンテンツを視聴中、吐き気、めまい、視界のぼやけ、乗り物酔いに似た症状など、不快な症状が出る場合があります。
- 視覚などへ悪影響を及ぼす可能性があるため13歳未満の方は参加をご遠慮いただいております。
- 会場内ではマスクの着用をお願いします。